

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

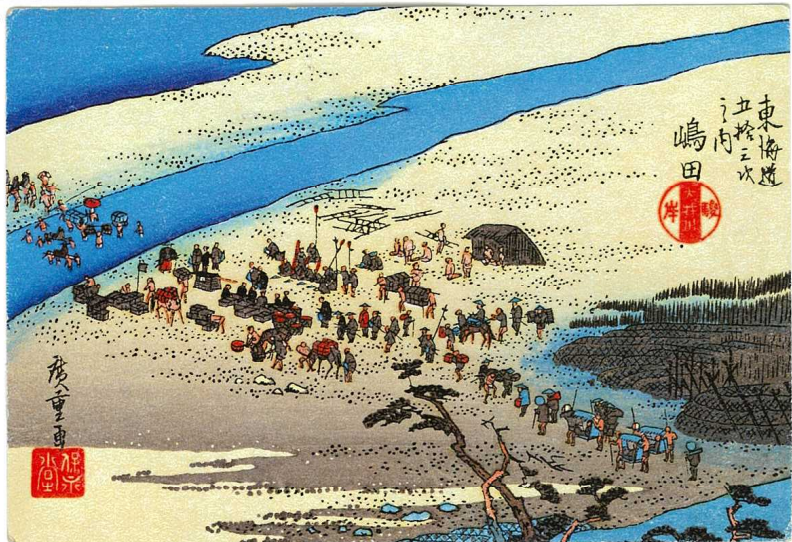
発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878



江戸より千三番目の宿。
東海道五十三次
 島田(しまだ)
 越すに越さぬ大井川の渡し場
 で潤った島田宿
 豊かな土地にふさわしくこころには豪華
 絢爛な帯の祭がある。

▲世界一長い
 木の入道橋
 三十五百枚
 ほどの橋板
 につないだ
 だけの簡素
 な造り尚脚に
 とめ尺クギが
 浮いて木が
 きしむ。

▲島田留發祥伝説
 の地でもあり
 芭蕉ゆかりの俳句
 の地でもあり風流と
 遊び心を感じこせる
 宿場である。



東海道
 五十三次
 島田宿
 江戸時代



蓬萊橋
 静岡県島田市中
 の宿子目と阪本
 巨橋が全長897
 4メートル幅々
 7メートルの木造入
 道橋英國やネス
 社が世界一長い木
 造の歩道橋と認定
 「大人20円、小人10円」
 の通行料を徴収す
 る貸取り橋でもある。

明治12年完成
 橋のたもとに石原純
 の詩碑がある。
 「五百五十間のなかい
 木橋がゆらゆら
 揺れる。
 たよりなき人生の
 まうに」